

酪農経営に役立つ牛群検定情報分析ソフトの作成

畜産技術センター

要 旨

牛群検定情報のデータは数値で表されており、数値から内容进行分析するにはある程度の経験が必要であり、また、現在、使用している分析ソフトには農家の経時的変化をあらわすものではなく酪農家では牛群検定情報が十分活用されていない。

そこで、技術者や農家が簡単にわかりやすく分析できるように農家の経時的変化を図示するソフトを作成した。このソフトを使うことにより、農家の繁殖や飼養管理情報の2年間の推移や京都府の平均値、目標値を参考情報として載せることで、農家の特徴を把握することができるため、農家自身で牛群検定情報の把握が容易にでき活用し易くなる。

成果の概要

分析用データは酪農経営データベースのデータを使用するため、新たな情報収集を必要としない。

分析ソフトは一般的な表計算ソフトを使用しており殆どのパソコンで利用できる。

分析項目は、牛群検定成績に記載されている以下の情報である。

- ・繁殖情報：平均搾乳日数、空胎日数、平均乾乳日数、分娩間隔、初産月齢、分娩後初回授精日数、受胎までに要した授精回数、未經産牛初回授精月齢
- ・改良情報：補正乳量の推移、搾乳牛1日1頭当り乳量および搾乳日数、経産牛1日1頭当り乳量および搾乳牛率、平均乳脂率、平均蛋白質、無脂固形分、P/F%、総乳量と平均出荷量の割合
- ・経営情報：搾乳牛1頭当たり粗利益、経産牛1頭当たり粗利益、飼料効果、生乳100kg生産に必要な濃厚飼料費、乳飼比（濃厚飼料費、濃厚飼料給与量）、乳価、平均濃厚飼料単価

表示は農家成績（基準年とその前年）と京都府平均及び目標値を図示できるため、誰でも簡単に比較できる。（図1、2）

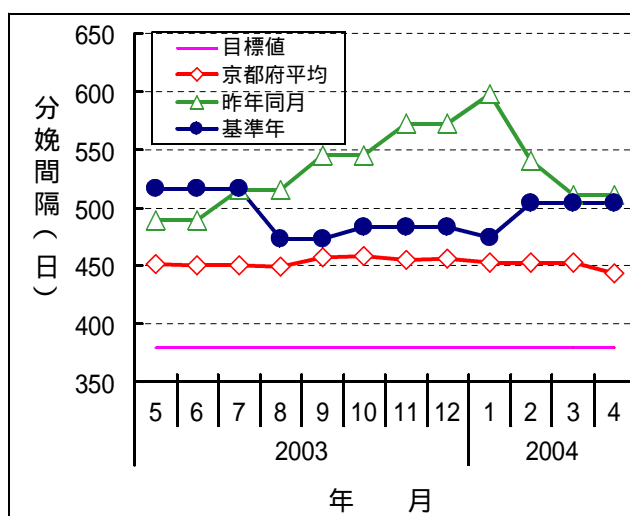


図1 分娩間隔の推移

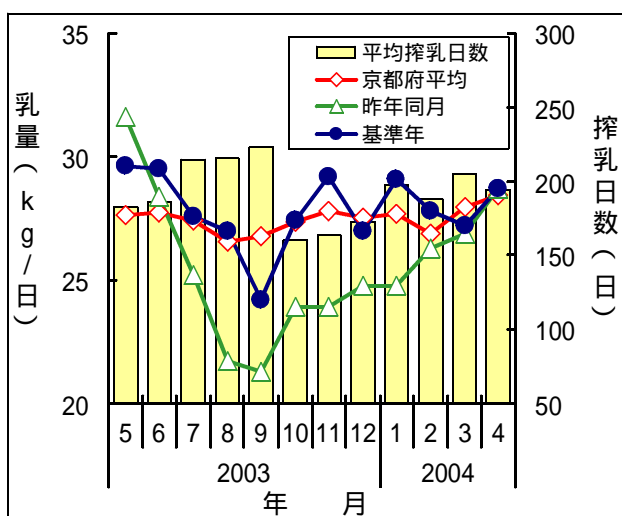


図2 搾乳牛1日1頭当り乳量および搾乳日数  
(問い合わせ先：0773-47-0301)